

2017年度

(公財)日本水泳連盟公認 基礎水泳指導員 養成講習会及び検定試験実施要項

- 1 目的 国民の生涯スポーツとしての水泳の普及と発展に努め、水の事故防止に寄与する水泳指導員を養成する。また、(公財)日本体育協会の公認する水泳指導員の資格の専門種目に相当するものとして認定し、希望者への資格取得の便宜を図る。
- 2 主催 (公財)日本水泳連盟
- 3 主管 栃木県水泳連盟
- 4 後援 (公財)栃木県体育協会
- 5 期間 講習会 2017年10月 1日(日) 10月 8日(日)
11月 5日(日) 11月19日(日)
12月 3日(日) 12月17日(日)
2018年 1月21日(日) 計7日間
検定試験 2018年 2月11日(日)
- 6 会場 県立温水プール館 小山市
- 7 受講受験の資格
- (1) 検定試験当日満18歳以上の者
(ただし高等学校最終学年の17歳の者も認める)
- (2) 100m個人メドレーを正しい泳ぎで標準時間内に泳ぐ泳力がある者
- (3) 社会体育(水泳)の指導にボランティアとして参加する意欲を持つ者
- 8 講習内容と時間配分

| | 科目名 | 主な内容 | 集合講習 | 自習 | 合計 |
|---------------|-------------|--------------------------------|------|----|----|
| 学科 | 水泳と生活・歴史 | 水泳と生涯スポーツ 水泳の起源と発展 | 1 | 2 | 3 |
| | 水泳の科学 | 運動原理 ストロークメカニクス | 2 | 0 | 2 |
| | 水泳指導者 水泳指導法 | 指導者と指導の基本・評価 技術水準別指導(初心者指導) | 2 | 1 | 3 |
| | 水泳の管理と安全対策 | 水泳事故、保健、応急手当 | 1 | 3 | 4 |
| | 競泳競技規則と審判法 | 競泳の競技概要と審判法 | 1 | 0 | 1 |
| 実技 ・ 実習 | 基礎及び実践技術 | 各種泳法、個人メドレー 潜行 | 15 | 0 | 15 |
| | 日本泳法(横泳ぎ) | 横泳ぎの習得 | 3 | 0 | 3 |
| | 個人・集団の指導実習 | 指導者と指導の基本 指導法の実習及び指導計画の立案 | 3 | 2 | 5 |
| | 心肺蘇生法 | 心肺蘇生法 実施の手順 | 4 | 0 | 4 |
| 合 計 | | | 32 | 8 | 40 |

* 自習については課題レポートの提出とする

- 9 検定試験
- (1) 学科試験(5科目)
- (2) 実技試験 *100m個人メドレー(男子1分40秒以内、女子1分50秒以内)
* 横泳ぎ(20mを12あたり以内)
* 潜行(男子20m、女子15m)
* 心肺蘇生法
- (3) 面接

10 費用

- (1) 講習会受講料・検定試験受験料 30,000円
- (2) 教本代 2,400円+税(希望者のみ)
- (3) 講習会補講料 5,000円(やむを得ず講習会を欠席した場合の補講)

1.1 教本

講習会の教本として、大修館書店発行（公財）日本水泳連盟編「水泳指導教本」を使用する。一般書店でも購入できるが、希望者には講習会申し込み時に斡旋する。斡旋販売の場合には、消費税を県水連が負担する。

1.2 受講申込

別紙申込書に必要事項を記入して申し込む。受講希望者には、後日関係書類を送付する。ただし、講習会運営の都合上、受講者が20名に満たない場合は講習会を中止することがあるので、あらかじめ了承願いたい。なお、中止の際には、8月31日以降に受講申込者に連絡をする。

(1) 送り先

〒329-2711 那須塩原市石林841-72 大和田 博 宛

(2) 申込〆切

2017年9月 2日（消印有効）

(3) 問い合わせ先

栃木県水泳連盟 地域指導者副委員長 大和田 博 (TEL090-3430-9706)

1.3 その他

(1) 講習の免除について

| 免 除 対 象 者 | 免 除 内 容 |
|--|--|
| 【基礎水泳指導員及び水泳指導員を目指す者】 <input type="checkbox"/> (公財)日本水泳連盟が選考した国際大会出場者 オリンピック アジア大会 世界選手権大会 パンパシフィック大会 ユニバーシアード大会 ワールドリーグ大会 <input type="checkbox"/> 国内大会 日選手権大会 国民体育大会 日本学生選手権大会 日本高等学校選手権大会 日本短水路選手権大会 | (実技講習) 基礎及び実践技術 15時間 |
| 日本赤十字社 ①水上安全法指導員 ②救助員資格保持者 ③救助法指導員 ④救急員資格保持者 消防関係 ⑤消防上級救命講習修了者 ⑥上記の指導にあたる資格保持者 | (実技講習) 心肺蘇生法 4時間 |
| 本連盟日本泳法 ①錬士以上保持者 | (実技講習) 日本泳法（横泳ぎ） 3時間 |
| 【コーチ資格への受講を条件とする者】 対象競技：競泳 飛込 水球 シンクロ <input type="checkbox"/> (公財)日本水泳連盟が選考した国際大会出場者及び選手を育成した監督・コーチ オリンピック アジア大会 世界選手権大会 パンパシフィック大会 ユニバーシアード大会 ワールドリーグ大会 <input type="checkbox"/> 国内大会 日本選手権において8位入賞以上の出場者及び選手を育成した監督・コーチ | (公財)日本水泳連盟地域指導者委員会に免除申請をし、審査の上、基礎水泳指導員講習及び検定を免除する。 |

* 免除がなされても受講料の減免はおこなわないので、講習はできる限り参加することを勧める。

2017年度（公財）日本水泳連盟公認基礎水泳指導員
養成講習会・検定試験申込書

| | |
|-------------|--|
| ふりがな | |
| 氏 名 | |
| 性 別 | 男 女 |
| 郵便番号 住 所 | 〒 |
| 電話番号 | |
| 生年月日・年齢 | （西暦） 年 月 日 （ 歳*） * 検定試験当日（2018年2月11日）の年齢を記入してください。 |
| 教本の購入希望 | 有 無 （どちらかに○をつけてください） * 申し込み後に購入の有無を変更することはできませんので、 ご注意ください。 |

申込み締切日 9月 2日（消印有効）